

長七郎山 1579m (赤城山系) 周遊

2025. 6. 13 (金) 計画 : Kumamoto&作成、Report by : Ikedo

赤城山系の山は、花の時期として、5月から6月レンゲツツジや、ヤマツツジ、ミツバツツジ、シロヤシオ、等が咲く季節であり11日にはTVで赤城山系の大沼、小沼、覚満淵付近の花情報もあり、期待して行ってきました。前橋駅からレンタカーで移動、まずは、白樺牧場に寄る、大沼近くの見晴山に寄り、小沼駐車場標高1490mから長七郎山へ標高差89mを登ります。今回は直登ルートを登りました。長七郎山の山頂は、赤ん坊大の石のゴロゴロした広くて平らな場所で、360度の絶景が楽しめる場所ですが、残念ながら曇りで眺望は有りませんでした。下山後覚満淵に寄りました。参加者は熊本さん、安部さん、池戸の3名、服部さんは、天気の都合で土曜の計画を前日の金曜に変更の為、参加できませんでした。



地図上の黄色い線の場所を散策しました

駅集合 9:00、前橋駅からレンタカーでしばらく行くと、大鳥居が見えてきました、9:27
高さ21.3m、柱の直径は1.7m。大洞赤城神社の一の鳥居で浅間山大噴火の翌年天明四年に
赤城山を鎮めるためにこの場所に移設された。現在の鳥居は昭和40年に建て替えられた。





赤城白樺牧場にて



9:55



レンゲツツジ

旧前橋藩宮牧場(馬・牛)であった広大な敷地を、明治以降も牧場として活用したこと、手つかずの自然の残る場所となった白樺牧場。シーズンになると、花見学ツアーも有料で行っている。



レンゲツツジの群生



赤城白樺牧場

赤城山総合観光案内所から大沼に向かう間に、ヤマツツジとレンゲツツジの群生地「見晴山展望台」があります。例年5月下旬から6月上旬頃にかけてのツツジ開花時期には、密集したツツジの花が斜面を真っ赤に染め、遠くには荒山の新緑を眺めることができます。



見晴山登山口



10:09





レンゲツツジ群生



見晴山山頂にて 10:02



見晴山にて



長七郎山登山口 10:33



ヤマツツジ



ミツバツツジ



シロヤシオ



長七郎山、山頂標識



長七郎山、山頂にて 11:00



長七郎山で昼食、熊本さん持参の酒で乾杯
11:06



下り初めてすぐに、賽の河原 11:25



賽の河原の標識



シロヤシオ



マムシグサ



ミツバツツジ



ヤマツツジ



シロヤシオ



池の周遊道に出る 11:46



シロヤシオ



レンゲツツジ



スイセンも咲いていた



小沼 11:52



シロヤシオ



レンゲツツジ

シロヤシオ



シロヤシオ



12:06 入口標識

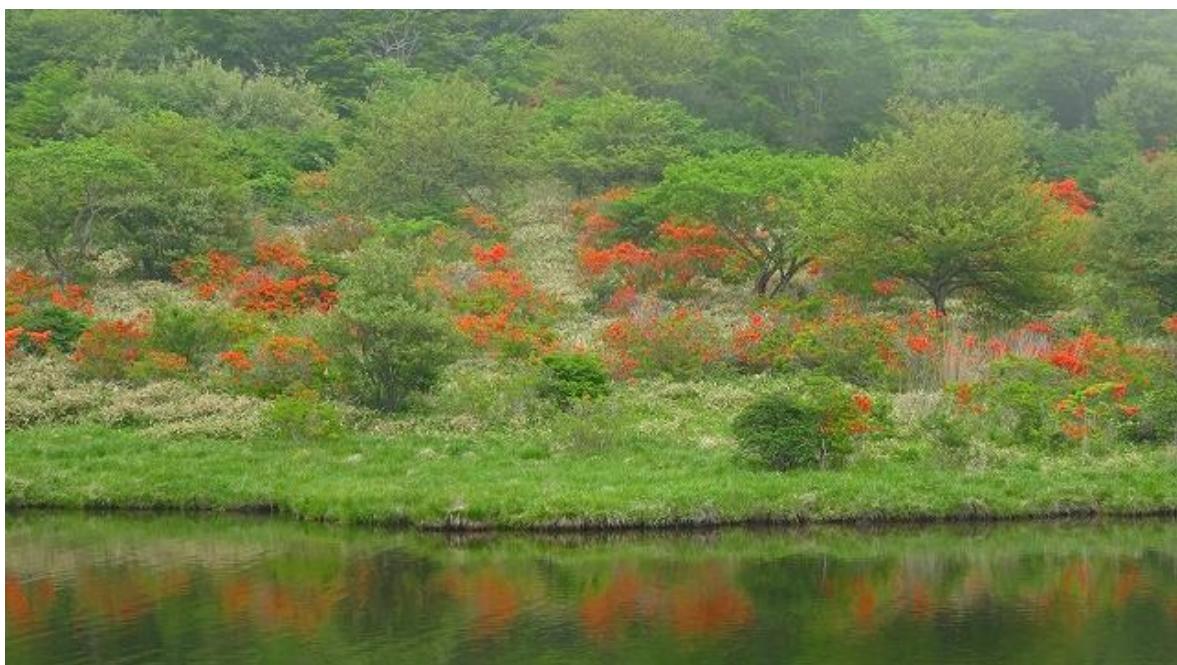


覚満淵入口

入口から入ると幻想的な霧がかかるており、周遊道は木道が敷かれていた。
覚満淵1周約30分であった。



覚満淵にて



対岸のレンゲツツジ



クマ出没注意の看板



レンゲツツジの群生が素晴らしかった



覚満淵から長七郎山を望む



覚満淵 (かくまんぶち) 群馬県前橋市富士見町赤城山にある湿原。標高は 1,360 メートル、周囲長は 800 メートルほどであるとも言われる。古くは湖であったが、覚満川を通じて水が大沼へ流出。「かつては大沼の一部であった」地名は平安時代の「覚満」という名の人物に由来する。



レンゲツツジ



クサタチバナ？



クリンソウも咲いていた
12:35



天然温泉ゆーゆ



入浴後生ビールで乾杯



14:59



電車内、16:17



今回は、ツツジは一部満開は過ぎていたが、赤城白樺牧場、見晴山、長七郎山、覚満淵とツツジ見学、レンゲツツジの群生は見事であった、他に、ミツバツツジ、ヤマツツジ、シロヤシオ等も見れて大満足、天気が良ければ、長七郎登山口から富士山も見れるようです。帰りは、前橋駅から東海道線直通のグリーン車でゆったりと帰宅、安部さんは新幹線で帰宅でした。